



鹿児島県立
大口高等学校

〒895-2511 伊佐市大口里 2670
TEL 0995-22-1441 FAX 0995-22-9227

第76回卒業式～旅立ちの時

3月1日、第76回卒業式を挙行し、36人の卒業生が学び舎を巣立っていきました。

式典では、一人一人登壇して校長から直接卒業証書を受け取りました。どの生徒も別れの切なさを秘めながらも、コロナの影響もあった3年間を頑張り抜いたという自信にあふれ、凜とした表情が実に爽やかでした。

校長式辞では「一度しかない人生、あなたはどう生きますか。」という最後の問い合わせされました。「解答用紙はそれぞれの人生。正しい答えはない。よーい、始め。」と締めくくられ、悔いのないよう精一杯頑張って生きなさいという熱いエールが込められました。式典の後は、各クラスで最後のLHR。両クラスとも、一人一人教壇で3年間の思いを述べましたが、担任の先生や両親への感謝の思いを涙ながらに語る姿に、大きな成長を感じました。

今後は、平坦な道だけではないと思いますが、新たな道を歩きはじめた36人に幸多からんことをお祈りいたします。



卒業生進路体験発表会

卒業式を終えたばかりの卒業生7人が、自分の体験を基に、進路の決め方や受験勉強のコツなどを後輩たちに伝える進路体験発表会が3月14日に開催されました。



熊本大学理学部に総合型入試で合格した今吉菜緒さんは、「面接試験が英語で行われることで、専門の理科を徹底的に勉強するとともに、毎日ALTの先生と英会話の練習に取り組んだ。部活動や生徒会活動を積極的に取り組んだことが、自分をPRする際に役立った。」と話しました。

フードロスの取組

2年生の寺師美海さんと矢嶋空さんは、総合的な探究の時間で、「フードロス」について取り組んでいます。また、1年生の新富大悟君、肱岡桔平君、永山裕都君、野平陸叶君は地元の野菜の普及をテーマにしています。

そこで、大口高校OBで長年フードロス削減活動を行っている料理人の富重正宣さんにお願いし、富重さんが懇意にしている山野の金山ネギ農家・前田学さん（本校OB）の選果場で見学と体験をさせてもらいました。出荷用に切り取った青葉の部分を集めて、「ラーメン処力」に納品するところまでを実際に行いました。

生徒たちは、取組の一環として、規格外で出荷できない細いネギなどを譲り受け、3月31日に忠元公園で開催される「桜まつり」の会場で廉価で販売することを計画しています。



伊佐市高校生企業見学会

3月15日、伊佐市が主催する「伊佐市内高校生に向けた企業見学会」が実施されました。午前中は二班に分かれて大口電子とファームテック大口農場の見学を行い、午後からは全員でサンキヨーミートと住友金属鉱山菱刈鉱山を見学しました。



楠元悠大君は「市内に住んでいるので名前は聞いたことがあるが実際に行ったのは初めて。こんなに大きな企業だということに驚いた。」と感想を述べていました。

またしても「ラーメン処力」に優勝を阻まれる！

3月17日、伊佐市文化会館にて「e-スポーツ交流戦 e-佐カップ」が開催され、大口高校からは、昨年に引き続いで3年生の笠口怜君、志戸翔太君、下津曲聖人君、堂園鷹人君の4人が出場しました。

昨年は「ラーメン処力」に準決勝で敗れ3位でしたので、今年は打倒！「ラーメン処力」の意気込みで臨みました。しかし、相手はかごしまラーメン王決定戦でおり、接戦となり、接戦で勢いづいての末今年も惜敗。

またしても優勝は叶いませんでした。



春の花壇整備

生徒会役員が中心となって、花壇の整備を行いました。ビオラ・ペチュニア・リビングストンデージー・ゴテニアなど色とりどりの花の苗を植え付けました。

なお、準備の段階では、サッカーチームやバドミントン部の有志たちが荒起こしや堆肥や粒殻の漬き込み作業などを手伝ってくれました。新入生が入学していく頃にはきれいな花を咲かせてくれることでしょう。



大口高校旗争奪U-14サッカー大会

3月23日、近隣の中学校や縁のあるクラブチーム7チームが、熱戦を繰り広げました。

あいにくの雨模様でしたが、ひたすらボールを追い続け、ゴールを目指す姿は青春そのもので、実に爽やかでした。

さつま町から参加した中学生は、「高校の校庭にサッカーコートが2面も取れるなんてすごい。こんな恵まれた環境でサッカーを続けたいと思います。」と語ってくれました。



大口屋台横丁

3月17日、伊佐市商工会前駐車場で元町通り会屋台横丁が開催され、大口高校は「大口高校米（マイ）クッキー」で出店しました。

クッキーを開発した溝口葉菜さんと川原咲蘭さんをはじめ、2人が所属するソフトテニス部8人全員が助っ人として手伝いに来てくれました。天気には恵まれませんでしたが、それでも多くの方が購入してくださいました。



「春の市」でも本校生が大活躍

3月9日・10日に大口中心商店街で春の訪れを告げる「春の市」が開催されました。ここでも、大口高校の生徒たちが、いきいきとしたパフォーマンスを見せました。

ダンスでは、加治屋花楓さんが見事なダンスを披露しました。加治屋さんはこの春卒業しましたが、弟の賢将君を始め次世代を担うダンサーもいて、今後が楽しみです。

ちむどんでは、いつものように三重君や吉永さんが、凛々しい踊りで観客を魅了しました。



離任式 ～お世話になりました～

令和6年度定期人事異動で4人の先生方が転退職されることになり、3月25日に離任式が行われました。当日は卒業生も集まり、最後は全員で花道を作り転退職の先生方を見送りました。

大口高校のために、そして大口高校生のために尽力していただいた先生方に、改めてお礼申し上げます。新天地でも健康に気をつけて頑張ってください。



山元貞介先生（理科）
鹿児島工業高等学校



上之原忠幸先生（音楽）
谷村孝美先生（事務）
霧島市立国分南小学校
退職



※ 鶴田 健 先生（数学）は海外研修（フィンランド）のため欠席
生徒へのメッセージは校長が代読
転出先は鹿屋工業高等学校

予告！

ポスター、横断幕 学校案内パンフレット

令和7年度の生徒募集に向けて、学校紹介の大型ポスター、元気こころ館横の横断幕、そして学校案内パンフレットを作成しました。

デザイナーの石田萌さんとマツモト写真館と連携して作り上げました。お楽しみに！



ふるさと歴史講座 「新納忠元とその時代」

今年の「大口高校ふるさと歴史講座」は、新納忠元をテーマにして開催を計画中です。

再来年が生誕500年に当たりますので、伊佐市ではこれからいろいろなイベントが計画されると思いますが、「大口高校ふるさと歴史講座」がその機運醸成に寄与できればと考えています。

講座日程や講師、申込み方法など詳細は「茜雲」5月号でお知らせいたします。どうぞお楽しみに。

